

2022年1月17日

長崎市消防局長 様
各連携医療機関長 様

日本赤十字長崎原爆病院
院長 谷口英樹

新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じた当院の対応について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当院では、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として、長崎県から新型コロナウイルス即応病床の増床要請を受け、1月24日（月）を目途に、一部の一般病床を閉鎖し新型コロナウイルス感染患者の受け入れ体制を強化して対応してまいります。

今後も、新型コロナウイルス感染症への治療に注力するとともに、救急医療・高度急性期医療を担う医療機関としての使命も果たすため、一般病床を縮小した状態の中で、ベッドコントロールにつとめてまいります。大変ひっ迫した状況にあります。そのため、空床状況によっては、ご紹介いただきました患者さまについて、入院のご希望に添えない場合も出てくるかと存じます。また、空床確保のため、転院をお願いする場合も出てくるかと存じますが、長崎医療圏をとりまく現在の状況をお察しいただき、ご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具